

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	3812	
平成18年度部名	消防本部	課名	警防課	課長名	鈴木 久道	
平成19年度部名	消防局	課名	警防課	課長名	鈴木 久道	
事務事業名	出初め式開催事業					
予算上の事務事業名	出初め式開催事業					
1 総合計画における位置づけ	施策コード			23130		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします					
基本施策名	第1節 災害に強いまちづくり					
施策名	第3施策 消防力の強化					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
3 個別計画の概要						
計画名	平成20年 相模原市消防出初式実施計画			概要 平成20年の年頭にあたり、消防の全容を広く市民に公開する。		
計画年次	20	年度～	20	年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
年頭にあたり、消防職団員の士気を高揚し、職務遂行への決意を新たにするとともに、消防の全容を広く市民に公開することを目的とする。				相模原市民、消防職員 消防団員		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
1 日時：平成19年1月14日(日)10時から正午まで						
2 場所：淵野辺公園隣接地(弥栄3丁目)						
3 参加者：消防本部・消防署、消防団、自衛消防隊 909人						
4 参観者：約9,000人						
5 主な内容：消防部隊の観閲、車両分列行進、消防団団体演技、消防合同演技等						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
消防出初式は、規模や内容に違いがあるが、全国ほとんどの都市においても実施している。						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	3,532	3,081	3,485	3,508	3,508	
一般財源	3,532	3,081	3,485	3,508	3,508	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	807	805	805	805	805	
事業コスト合計	4,339	3,886	4,290	4,313	4,313	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	消防出初式開催事業			対象名称 と単位	参観者数(人)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	3,532	3,081	3,485	3,508	3,508	
対象数	7,000	8,000	9,000	9,000	9,000	
単位あたり経費(円)	505	385	387	390	390	
前年度比		0.76	1.01	1.01	1.00	

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	出初式開催数（回）		指標式と指標の説明	出初式を開催した回数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	1.0	1.0	1.0		
目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	参観者数（人）		指標式と指標の説明	出初式を参観した市民の数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	7000.0	8000.0	9000.0		
目標	10000.0	10000.0	10000.0	10000.0	10000.0
目標達成度（%）	70.0	80.0	90.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		消防団員及び消防職員の士気高揚並びに市民に対して広く消防力の全容を公開する事業として定着しており、将来的には政令市への移行等による行政組織改革を見据えた見直し等の課題は予想されるものの、概ね良好な事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
合併に伴い消防団が5団体制になり、また市域も拡大したことから、より多くの市民に公開できるよう、交通の利便性や駐車スペースを確保できる開催場所を検討する。			来場者が年々増加することによる、一般車両の駐車スペースの確保、さらに周辺道路の交通渋滞。特に路線バスへの影響。 また、合併に伴い、管轄地域の拡大によって、消防出初式開催中の市内の警備についても、今後考えて行くことが課題である。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		効果的な事業の実施を検討すること。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			